QuickPrimer InvE 遺伝子

Code : MR101
Size : 100 回
（20 μl 反応系）

Shipping at − 20℃
Store at − 20℃

Lot No.
濃度： **2.0 μM each**
容量： **400 μl**
品質保証期限：

本製品は必ず SYBR® *Premix Ex Taq*™（Perfect Real Time）（製品コード RR041A/B）と組み合わせてご使用ください。使用方法については、製品添付の取扱説明書をご確認ください。

● 検出対象遺伝子　細胞侵入性因子 InvE 遺伝子

● 内容　Primer Mix（5 ×）
Forward Primer および Reverse Primer

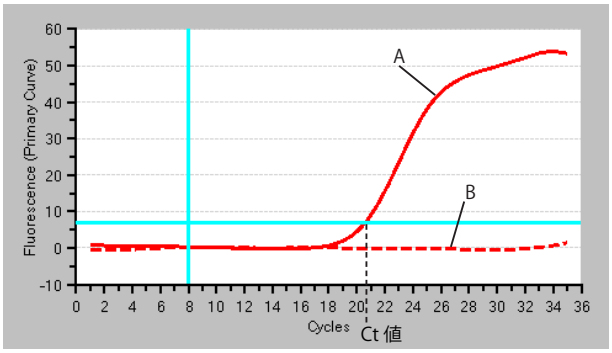
● 形状　TE 溶液

● 製品説明
本製品は、SYBR® *Premix Ex Taq*™（Perfect Real Time）（製品コード RR041A/B）に至適化された細胞侵入性因子 InvE 遺伝子検出用のリアルタイム PCR プライマーである。
増幅曲線より得られた Ct 値、および融解曲線分析より得られた Tm 値が、判定基準に一致するかどうかで目的遺伝子の検出の判定を行う。

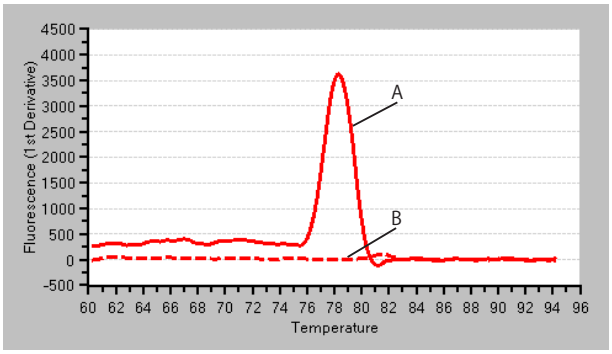
● 判定基準
1. 増幅曲線より得られた Ct 値が 35 より小さい。
2. 融解曲線のパターンが陽性コントロール DNA（10 倍希釈液）を用いた場合と同じパターンを示す。
陽性コントロール DNA：QuickPrimer Control DNA 1
（製品コード MR401）
3. 融解曲線分析より得られた Tm 値が、陽性コントロール DNA（10 倍希釈液）の Tm 値± 1.5℃の幅に含まれる。

1 ～ 3 が満たされた時、陽性と判断する。
＊：精製ゲノム DNA10 pg ～ 100 ng を用いた場合、上記の判定で陽性になることを確認している。

増幅曲線



融解曲線（1st Derivative）



Thermal Cycler Dice® Real Time System での解析例
A：陽性コントロール DNA
B：陰性コントロール（滅菌蒸留水）

● 増幅鎖長　127 bp

● 注意事項
・最終的な結果判定については、他の微生物検出方法の結果とも照らし合わせて、総合的に判定されることをお勧めします。
・使用方法・注意事項等の詳細は、製品添付の取扱い説明書をご確認ください。

● 注意
本製品は研究用として販売しております。ヒト、動物への医療、臨床診断用には使用しないようご注意ください。また、食品、化粧品、家庭用品等として使用しないでください。
タカラバイオの承認を得ずに製品の再販・譲渡、再販・譲渡のための改変、商用製品の製造に使用することは禁止されています。

v201101

製品についての
技術的なお問い合わせ先　**TaKaRa テクニカルサポートライン**　Tel 077-543-6116
Fax 077-543-1977

● 検出確認リスト

本検出リストは、岐阜大学大学院医学系研究科病原体制御学分野 教授 江崎孝行先生にご提供いただいたデータを元に作成しています。

※本データは、1 ng/assay での検討結果です。

d:(x/y)：陽性率　ND：not determined　(T): Type strain

病原体（ラテン語名）	Quick Primer							
	MR201	MR101	MR102	MR103	MR104	MR105	MR106	MR107
	16S rDNA	InvE	IpaB	IpaH	Shiga I (VTI)	Shiga II (VTII)	LT	STI
Escherichia coli GTC 503(T)	＋	－	－	－	－	－	－	－
Enterohemorrhagic *E.coli* GTC 1059（Shiga I 産生株）	＋	－	－	－	＋	－	－	－
Enterohemorrhagic *E.coli* GTC 1060（Shigall 産生株）	＋	－	－	－	－	＋	－	－
Enterotoxigenic *E.coli* GTC 1065（ST 産生株）	＋	－	－	－	－	－	－	＋
Enterotoxigenic *E.coli* GTC 1066（LT 産生株）	＋	－	－	－	－	－	＋	－
Enteroinvasive *E.coli* GTC 1932（腸管侵入性大腸菌）	＋	＋	＋	＋	－	－	－	－
Enteroinvasive *E.coli* GTC 1911（腸管侵入性大腸菌）	＋	＋	＋	＋	－	－	－	－
Enteroaggregative *E.coli* GTC 14232	＋	－	－	－	－	－	－	－
Enteropathogenic *E.coli* GTC 14264	＋	－	－	－	－	－	－	－
Escherichia fergusonii GTC 1162 (T)	＋	－	－	－	－	－	－	－
Escherichia blattae GTC 1162 (T)	＋	－	－	－	－	－	－	－
Escherichia vulneris GTC 1162 (T)	＋	－	－	－	－	－	－	－
Escherichia hermanii GTC 347 (T)	＋	－	－	－	－	－	－	－
Shigella dysenteriae serovar O1 GTC 786 (T)	＋	＋*	＋*	＋*	＋	－	－	－
Shigella flexneri GTC 780 (T)	＋	＋	＋	＋	－	－	－	－
Shigella sonnei GTC 781 (T)	＋	＋	＋	＋	－	－	－	－
Shigella boydii GTC 779 (T)	＋	＋	＋	＋	－	－	－	－
Klebsiella oxytoca GTC 108 (T)	＋	－	－	－	－	－	－	－
Plesiomonas shigelloides GTC 410 (T)	＋	－	－	－	－	－	－	－
Proteus inconstans GTC 9551 (T)	－	－	－	－	－	－	－	－
Proteus mirabilis GTC 1262 (T)	－	－	－	－	－	－	－	－
Proteus morganii GTC 115	－	－	－	－	－	－	－	－
Proteus penneri GTC 349 (T)	－	－	－	－	－	－	－	－
Proteus vulgaris GTC 134 (T)	－	－	－	－	－	－	－	－
Providentia alcaligenes GTC 2022 (T)	－	－	－	－	－	－	－	－
Providentia stuartii GTC 1722 (T)	－	－	－	－	－	－	－	－
Serratia liquefaciens GTC 3871 (T)	－	－	－	－	－	－	－	－
Serratia marcescens ATCC 13880	－	－	－	－	－	－	－	－
Serratia odorifera GTC 1344 (T)	－	－	－	－	－	－	－	－
Serratia rubidaea GTC 136	－	－	－	－	－	－	－	－

※ QuickPrimer *Escherichia* / *Shigella* group (16S rDNA)（製品コード MR201）は、腸内細菌科の一部の類縁種を増幅する可能性があります。

＜ご注意＞

検出確認リストの一部（＊マークの箇所）を訂正いたしましたのでご注意ください。（v201101 ～）